

#### 4.14 安全

施設の稼働に伴う安全への影響を把握するために、危険物の管理状況、環境の保全のための措置の実施状況の調査を実施した。

##### 4.14.1 施設の稼働に伴う安全への影響

###### 1) 調査項目

- (1) 危険物の管理状況（危険物の種類、取扱量、安全管理方法・体制等）
- (2) 環境の保全のための措置の実施状況

###### 2) 調査地点・地域

調査地点・地域は、計画地内とした。

###### 3) 調査期間

調査期間は、表 4.14-1 に示すとおりである。

危険物の管理状況については、施設の稼働が定常状態となる時期の 1 年間とした。

表 4.14-1 調査期間

| 調査項目             | 調査期間                                 |
|------------------|--------------------------------------|
| 危険物の管理状況         | 令和 6 年 4 月 1 日（月）～令和 7 年 3 月 31 日（月） |
| 環境の保全のための措置の実施状況 | 供用開始後、適宜実施した。                        |

###### 4) 調査方法

調査方法は、表 4.14-2 に示すとおりである。

表 4.14-2 調査方法

| 調査項目             | 調査方法                               |
|------------------|------------------------------------|
| 危険物の管理状況         | 写真撮影等による現地確認及び関係資料の整理<br>による方法とした。 |
| 環境の保全のための措置の実施状況 |                                    |

## 5) 調査結果

### (1) 危険物の管理状況（危険物の種類、取扱量、安全管理方法・体制等）

#### a) 危険物の種類、取扱量等

本事業で取扱っている危険物の種類・取扱量等は表 4. 14-3～表 4. 14-5 に示すとおり、「消防法」（昭和 23 年 7 月、法律第 186 号）、「高圧ガス保安法」（昭和 26 年 6 月、法律第 204 号）、「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」（平成 11 年 7 月、法律第 86 号）（以下「PRTR 法」という。）に基づく危険物を取扱っている。

表 4. 14-3 「消防法」に基づく危険物の種類・取扱量等

| 種類    | 年間取扱量   | 該当区分                     | 引火点   | 指定数量    | 用途  |
|-------|---------|--------------------------|-------|---------|-----|
| エタノール | 1, 885L | 第 4 類アルコール類<br>(水溶性液体)   | -     | 400L    | 検査用 |
| キシレン  | 1, 027L | 第 4 類第 2 石油類<br>(非水溶性液体) | 約 30℃ | 1, 000L | 検査用 |

表 4. 14-4 「高圧ガス保安法」に基づく高圧ガスの種類・取扱量等

| 種類    | 年間取扱量                  | 該当区分    | 特性    | 用途  |
|-------|------------------------|---------|-------|-----|
| 液体酸素  | 140, 040m <sup>3</sup> | 第 2 種ガス | 支燃性ガス | 医療用 |
| 亜酸化窒素 | 7. 5kg                 | 第 2 種ガス | 支燃性ガス | 医療用 |
| 窒素ガス※ | 251, 400L              | 第 1 種ガス | 不活性ガス | 医療用 |
| 炭酸ガス  | 1, 432. 2kg            | 第 1 種ガス | 不活性ガス | 医療用 |

※窒素ガスの年間取扱量は、窒素ガス（液体）400L を含む。

表 4. 14-5 「PRTR 法」に基づく指定化学物質の種類・取扱量等

| 種類   | 年間取扱量 | 該当区分      | 用途  |
|------|-------|-----------|-----|
| キシレン | 912kg | 第一種指定化学物質 | 医療用 |

#### b) 危険物の取扱いに関する安全管理の方法・体制

本事業の危険物の取扱いにあたっては、「消防法」、「高圧ガス保安法」、「PRTR 法」等の関係法令に基づき、適正に安全管理を行っている。

また、危険物の取扱いに関する安全管理体制は図 4. 14-1 に示すとおり、防火・防災管理者のもと、危険物を取扱う施設・設備ごとに危険物取扱者を設置し、安全管理を行っている。なお、管理権限者は院長としている。

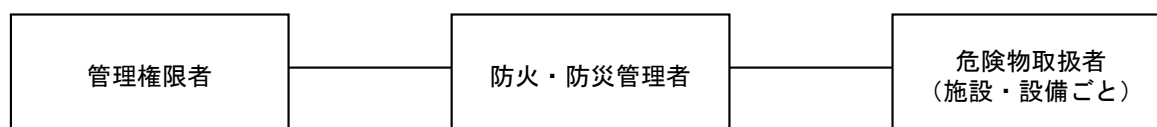


図 4. 14-1 危険物の取扱いに関する安全管理の体制

### c) 防火・防災に関する総合的な管理体制

平常時及び災害時の防火・防災に関する総合的な安全管理の体制は図 4.14-2 に示すとおり、本事業では平常時の予防活動及び災害時の応急対策活動についての必要事項に定めた「防火管理及び防火管理に係る防災計画」を作成し、防火・防災に関する総合的な安全管理の体制を整備している。また、職員等に対しては、災害が発生した場合に迅速かつ的確に所定の行動ができるよう、「防火管理及び防火管理に係る防災計画」に基づき、定期的に防火・防災教育及び防火・防災訓練を行っている。

#### ■平常時（予防活動体制）



#### ■災害時（応急対策活動体制）

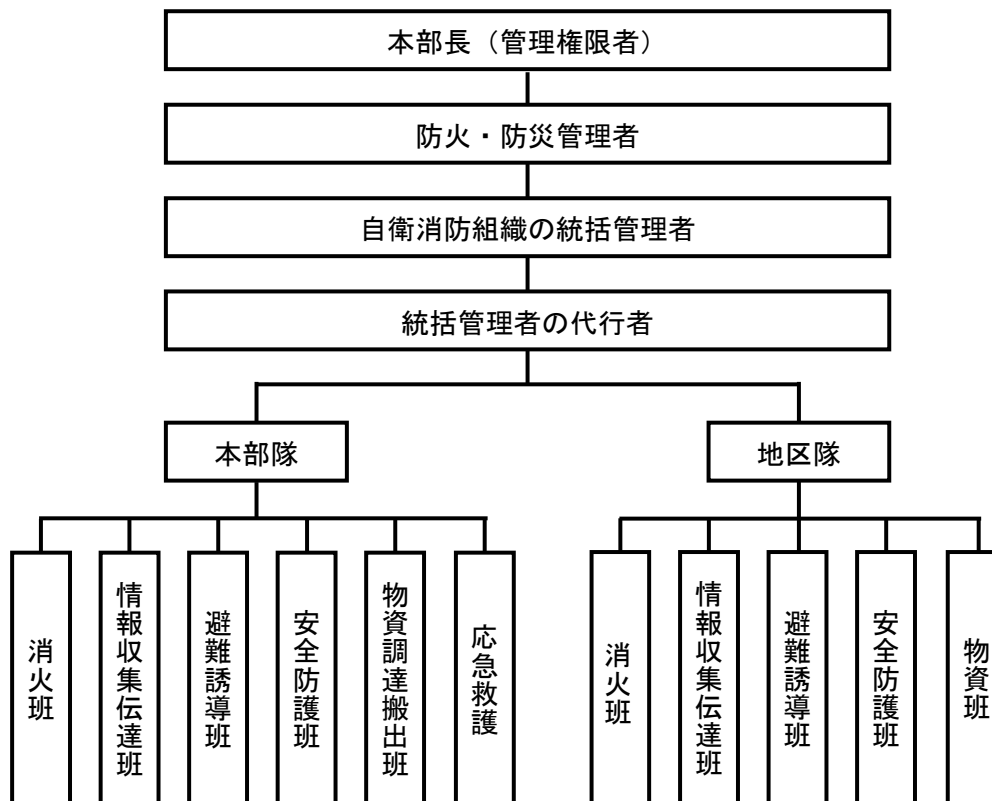


図 4.14-2 平常時及び災害時の防火・防災に関する総合的な安全管理の体制

d) 放射性物質の取扱いに関する安全管理の方法・体制

放射性物質の取扱いに関する安全管理の体制は表 4.14-6 に示すとおりであり、「放射線安全管理委員会」を設置し、安全管理を行っている。

また、本事業における放射性物質の取扱いにあたっては、「放射性同位元素などによる放射線障害の防止に関する法律」（昭和 32 年法律第 167 号）及び「さいたま市立病院における診療用放射線の安全利用のための指針」に基づいて適正に安全管理を行い、放射線障害の発生を防止し、公共の安全を確保した。

表 4.14-6 放射性物質の取扱従事者体制（放射線安全委員会）

| 職域  | 職名         | 備考  |
|-----|------------|-----|
| 診療部 | 放射線診断科部長   | 委員長 |
|     | 副院長        |     |
|     | 放射線治療科部長   |     |
|     | 神経内科部長     |     |
| 看護部 | 看護師長       |     |
| 診療部 | 中央放射線科技師長  |     |
|     | 中央放射線科副技師長 |     |
|     | 中央放射線科     |     |
|     | 中央検査科技師長   |     |
| 経営部 | 病院施設管理課長   |     |
|     | 病院財務課長     |     |
|     | 病院施設管理課    |     |

## (2) 環境の保全のための措置の実施状況

供用開始後における環境の保全のための措置の実施状況については、表 4. 14-7 に示すとおりである。

表 4. 14-7 供用後における環境の保全のための措置の実施状況

| 影 響                 | 検討の視点               | 評価書に記載した環境の保全のための措置                                                                             | 環境の保全のための措置の実施状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|---------------------|---------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 危険物の火災及び爆発並びに漏洩及び拡散 | 危険物の安全<br>管理の徹底     | ・引火性液体、高圧ガス、指定化学物質、放射性物質（放射性同位元素）等の危険物の取扱いにあたっては、「消防法」、「高圧ガス保安法」、「PRTR 法」等の関係法令に基づき、適正に安全管理を行う。 | ・引火性液体、高圧ガス、指定化学物質、放射性物質（放射性同位元素）等の危険物の取扱いにあたっては、「消防法」、「高圧ガス保安法」、「PRTR 法」等の関係法令に基づき、適正に安全管理を行っている（図 4. 14-3（1）～（5））。<br>・資料 1 及び写真 1 は、「消防法」に基づき、管理権限者、防火・防災管理者及び危険物を取扱う施設・設備ごとに危険物取扱者を定め、安全管理を行っている状況。<br>・資料 2～3 は、「高圧ガス保安法」に基づき、医療ガス安全管理委員会を設置し、実施責任者を定め、安全管理を行っている状況。<br>・資料 4 は、「PRTR 法」及び「さいたま市生活環境の保全に関する条例」に基づき指定される化学物質の取扱量についての報告書。<br>・資料 5～6 は、放射性物質（放射性同位元素）等の取扱いに際して、放射線安全委員会を設置し、放射線取扱主任者を定め、安全管理を行っている状況。 |
|                     |                     | ・危険物を取扱う施設・設備ごとに危険物取扱者を設置し、安全管理を行う。                                                             | ・危険物を取扱う施設・設備ごとに危険物の取扱い者を設置し、安全管理を行っている（図 4. 14-3（2））。<br>・写真 1 は、危険物取扱者の設置状況。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|                     | 平常時及び災害時の防火・防災管理の徹底 | ・平常時の予防活動及び災害時の応急対策活動についての必要事項を定めた「防火管理及び防火管理に係る防災計画」を作成する。                                     | ・平常時の予防活動及び災害時の応急対策活動についての必要事項を定めた「防火管理及び防火管理に係る防災計画」を作成している（図 4. 14-3（1））。<br>・資料 1 の上段は、消防計画の作成状況。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|                     |                     | ・「防火管理及び防火管理に係る防災計画」に基づき、防火・防災に関する総合的な安全管理の体制を整備する。                                             | ・「防火管理及び防火管理に係る防災計画」に基づき、防火・防災に関する総合的な安全管理の体制を整備している（図 4. 14-3（6）～（7））。<br>・資料 7～8 は安全管理体制の状況。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|                     |                     | ・職員等に対しては、災害が発生した場合に迅速かつ的確に所定の行動ができるよう、「防火管理及び防火管理に係る消防計画」に基づき、定期的に防火・防災教育及び防火・防災訓練を行う。         | ・職員等に対しては、災害が発生した場合に迅速かつ的確に所定の行動ができるよう、「防火管理及び防火管理に係る消防計画」に基づき、定期的に防火・防災教育及び防火・防災訓練を行っている（図 4. 14-3（8））。<br>・写真 2～3 は、防火・防災教育及び防火・防災訓練の実施状況。                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|                     |                     |                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |

資料 1：管理権限者及び防火・防災管理者の選任状況

さいたま市立病院消防計画

(目的)

第 1 条 この計画は、消防法第 8 条第 1 項及び第 36 条に基づき、さいたま市立病院の防火・防災管理についての必要事項を定め、火災の予防及び火災・大規模地震、その他災害による人命の安全、被害の軽減、二次的災害発生の防止を目的とする。

(管理権原者の責務)

第 7 条 管理権原者は、院長とし、防火・防災管理業務のすべてについて責任を持つものとする。

2 管理権原者は、管理的又は監督的な立場にあり、かつ、防火・防災業務を適正に遂行できる資格者を防火・防災管理者として選任しなければならない。

3 管理権原者は、防火・防災管理者が消防計画を作成又は変更する場合には、火災対応及び大規模地震対応等必要な指示を与えなければならない。

4 管理権原者は、自衛消防組織の設置及び自衛消防活動の全般について責任を負うものとする。

別記様式第 1 号の 2 の 2 (第 3 条の 2 関係) (第 5 1 条の 9 関係)

防火

防災

管理者選任 (解任) 届出書

令和 4 年 4 月 日

消防長 (消防署長) (市町村長) 殿

届出者

住 所 さいたま市緑区大字三室 2460 番地

(法人の場合は、名称及び代表者氏名)

氏 名 院長

防火

防災

下記のとおり、管理者を選任 (解任) したので届け出ます。

|        |                                                             |
|--------|-------------------------------------------------------------|
| 所 在 地  | さいたま市緑区大字三室 2460 番地                                         |
| 名 称    | さいたま市立病院                                                    |
| 用 途    | 病院                                                          |
| 令別表第 1 | ( 6 ) 項イ                                                    |
| 収容人員   | 1736 人                                                      |
| 管理権原   | <input type="checkbox"/> 単一権原 <input type="checkbox"/> 複数権原 |
| 収容人員   |                                                             |

防火・防災管理者

選 任 年 月 日

職 務 上 の 地 位

種 別

講 習 機 関

修了年月日

そ の 他

氏 名

解 任 年 月 日

解 任 理 由

そ の 他 必 要 事 項

病院施設管理課長

☒ 甲種 ☒ 新規講習 ☐ 再講習 ☐ 乙種

☒ 防災管理 ☒ 新規講習 ☐ 再講習

一般財団法人日本防火・防災協会

令和 3 年 7 月 15 日

令和 3 年 7 月 15 日

令第 3 条第 1 項第 号 ( )

令第 4 7 条第 1 項第 号 ( )

規則第 2 条第 号 ( )

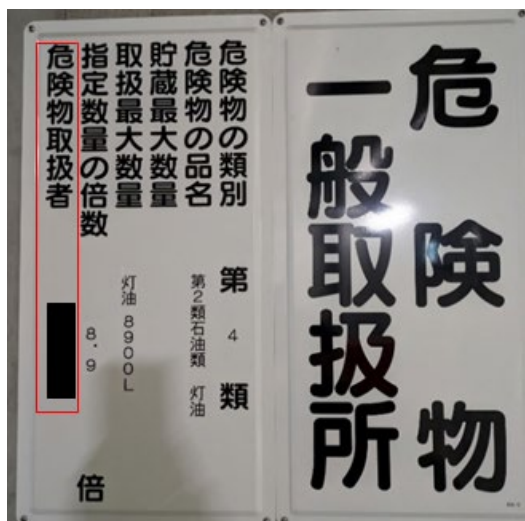
規則第 5 1 条の 5 第 号 ( )

令和 4 年 3 月 31 日

人事異動のため

図 4.14-3(1) 供用後における環境の保全のための措置の実施状況写真・資料等

写真 1：危険物取扱者の選任



資料 2：医療ガス安全委員会の構成状況

| 担当     | 構成・人数     |
|--------|-----------|
| 議長・委員長 | 1 名       |
| 実施責任者  | 病院経営部 1 名 |
| 構成員・委員 | 診療部 2 名   |
|        | 看護部 2 名   |
|        | 支援部 2 名   |
| 合計     | 8 名       |

資料 3：さいたま市立病院医療ガス安全委員会要綱（一部抜粋）

## さいたま市立病院医療ガス安全委員会要綱

## （設置）

第 1 条 さいたま市立病院の医療ガス（診療の用に供する酸素、各種麻酔ガス、吸引、医療用圧縮空気、窒素等をいう。）設備について、医療法施行規則第 16 条第 1 項第 1 号による危険防止の方法を講ずるため、さいたま市立病院医療ガス安全委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

## （目的）

第 2 条 委員会は医療ガス設備の管理を万全にし、患者の安全を確保することを目的とする。

## （構成）

第 3 条 委員会は次に掲げる委員で構成する。

- (1) 院長又はその命を受けた者 1 名
- (2) 医師（麻酔科部長・その他） 2 名
- (3) 看護師（手術室） 1 名
- (4) 薬剤師 1 名
- (5) 臨床工学技士 1 名
- (6) 事務職員（病院施設管理課） 2 名

2 委員会に総括責任者たる委員長を置く。委員長は院長又はその命を受けたものとする。

## （業務）

第 4 条 委員会は次に掲げる業務を行う。

- (1) 監督責任者及び実施責任者の選任

委員会は医療ガスの安全点検に係わる業務の監督責任者及び実施責任者をさだめること。

監督責任者は、当該医療施設における委員会の委員で、医療ガスに関する知識と技術を有する者の中から選任する。

実施責任者は、医療ガスに関する専門知識と技術を持つ者（高圧ガス保安法による主任等）を任ずること。

- (2) 名簿の設置

委員長は、医療ガスの安全点検に係わる義務の監督責任者及び実施責任者を明らかにした名簿を備えておくこと。

- (3) 委員会の開催

委員長は委員会を主催し、年 1 回定期的に開催すること。また、必要に応じて開催すること。

図 4.14-3(2) 供用後における環境の保全のための措置の実施状況写真・資料等

資料 4 (1) : 特定化学物質取扱量報告書

様式第 2 6 号 (第 5 8 条関係)

特定化学物質取扱量等報告書

令和 7 年 4 月 3 0 日

(宛先) さいたま市長

報告者 住所 さいたま市浦和区常盤 6 丁目 4 番 4 号  
氏名又は名称 さいたま市  
代表者の氏名 さいたま市長 清水 勇人  
(法人の場合)  
電話番号 0 4 8 - 8 2 9 - 1 1 1 1

さいたま市生活環境の保全に関する条例第 7 4 条第 2 項の規定により、特定化学物質の取扱量等について、次のとおり報告します。

|                                                                          |             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |         |
|--------------------------------------------------------------------------|-------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 事業所                                                                      | 事業者の名称      | さいたま市                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |         |
|                                                                          | 前回の報告における名称 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |         |
|                                                                          | 事業所の名称      | さいたま市立病院                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |         |
|                                                                          | 前回の報告における名称 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |         |
|                                                                          | 所在地         | さいたま市緑区大字三室 2 4 6 0 番地                                                                                                                                                                                                                                                                                          |         |
| 事業者が常時使用する従業員の数 (全社)                                                     |             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |         |
| 事業所において常時使用される従業員の数                                                      |             | 1, 1 9 5 人                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |         |
| 事業所において行われる事業が属する業種                                                      | 業種名         | 業種コード                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |         |
|                                                                          | うち主たるもの     | 医業用                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 8 8 0 0 |
|                                                                          |             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |         |
|                                                                          |             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |         |
| 前年度の特定化学物質の名称及び取扱量                                                       |             | 別紙のとおり (別紙の枚数 1 枚)                                                                                                                                                                                                                                                                                              |         |
| この報告がさいたま市生活環境の保全に関する条例施行規則第 5 9 条第 1 項の請求に係るものであることの有無 (該当するものに○を付すこと。) |             | <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-right: 5px;">1</div>         有       </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-right: 5px;">2</div>         無       </div> |         |
| 連絡先                                                                      | 担当部署        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |         |
|                                                                          | 担当者氏名       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |         |
|                                                                          | 電話番号        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |         |
|                                                                          | 電子メールアドレス   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |         |
| ※受理年月日                                                                   | 年 月 日       | ※整理番号                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |         |

備考

- 1 報告書は、事業所ごとに作成すること。
  - 2 「前回の報告における名称」の欄は、変更された場合に記載すること。
  - 3 「事業者が常時使用する従業員の数 (全社)」及び「事業所において常時使用される従業員の数」の欄には、前年 4 月 1 日現在 (前年度中に事業を開始した事業者にあつては、事業を開始した日) における人数を記載すること。
  - 4 「事業所において行われる事業が属する業種」の欄には、当該事業所における主たる事業が属する業種を最上欄に記載し、2 以上の業種に属する事業を行う事業所にあつては、次欄以降にその他の業種を記載すること。
  - 5 ※印の欄には、記載しないこと。
- 注 報告書及び別紙の用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

図 4.14-3(3) 供用後における環境の保全のための措置の実施状況写真・資料等



資料 4 (2) : 特定化学物質取扱量報告書

別紙

※整理番号

前年度の特定化学物質の名称及び取扱量

| 番号                                 | 1                                                                  |                                                                 |                                                                 |
|------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|
| 特定化学物質の名称                          | キシレン                                                               |                                                                 |                                                                 |
| 特定化学物質の区分（該当の番号に○を付し、管理番号を記載すること。） | 1 第一種指定化学物質<br>第 80 号<br>2 第二種指定化学物質<br>第 号<br>3 その他の特定化学物質<br>第 号 | 1 第一種指定化学物質<br>第 号<br>2 第二種指定化学物質<br>第 号<br>3 その他の特定化学物質<br>第 号 | 1 第一種指定化学物質<br>第 号<br>2 第二種指定化学物質<br>第 号<br>3 その他の特定化学物質<br>第 号 |
| 取扱量 (kg)                           | 9 1 2 kg                                                           |                                                                 |                                                                 |
| 内訳                                 | 使用量(kg)                                                            | 9 1 2 kg                                                        |                                                                 |
|                                    | 製造量(kg)                                                            |                                                                 |                                                                 |
|                                    | 取り扱う量(kg)                                                          |                                                                 |                                                                 |

備考

- 「取扱量」の欄には、「使用量」、「製造量」及び「取り扱う量」の合計を記載すること。
- 「使用量」の欄には、事業所において事業活動に伴い使用した量を記載すること。当該年度期首在庫量に当該年度の購入量を加算し、当該年度期末在庫量を差し引いて求めること。
- 「製造量」の欄には、当該年度に事業所において製造した量（副生成物も含む。）を記載すること。
- 「取り扱う量」の欄には、入荷した特定化学物質等を自ら使用しないで、事業所において取り扱う量（例：石油卸売業、燃料小売業等において、卸売り、小売り等をするために事業所内で貯蔵所、容器等に移し替える量）を記載すること。当該年度期首在庫量に当該年度の購入量を加算し、当該年度期末在庫量を差し引いて求めること。
- 取扱量、使用量、製造量及び取り扱う量の有効数字は2桁とすること。
- 別紙が2枚以上になる場合には、「番号」の欄の番号を通し番号とすること。
- ※印の欄には、記載しないこと。

資料 5 : 放射線安全委員会の設置状況

| 職域  | 職名        | 備考  | 職域  | 職名         | 備考 |
|-----|-----------|-----|-----|------------|----|
| 診療部 | 放射線診断科部長  | 委員長 | 診療部 | 中央放射線科副技師長 |    |
|     | 副院長       |     |     | 中央放射線科     |    |
|     | 放射線治療科部長  |     |     | 中央検査科技師長   |    |
|     | 神経内科部長    |     | 経営部 | 病院施設管理課長   |    |
| 看護部 | 看護師長      |     |     | 病院財務課長     |    |
| 診療部 | 中央放射線科技師長 |     |     | 病院施設管理課    |    |

図 4.14-3(4) 供用後における環境の保全のための措置の実施状況写真・資料等

資料 6 : 放射線取扱主任者の選任状況

|                                                                  |                                                                           |                                                                       |                   |                 |  |
|------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|-------------------|-----------------|--|
| 別記様式第 41 (第 31 条関係)                                              |                                                                           | 整 理 番 号 (注 1)                                                         |                   |                 |  |
| 放射線取扱主任者                                                         |                                                                           | 選 任<br>解 任                                                            |                   | 届               |  |
| 原子力規制委員会 殿                                                       |                                                                           | 令和 3 年 4 月 日                                                          |                   |                 |  |
| 氏 名 (法人にあつては、その名称及び代表者の氏名)                                       |                                                                           | さいたま市長 清水 勇人                                                          |                   |                 |  |
| 放射性同位元素等の規制に関する法律第 34 条第 2 項の規定により放射線取扱主任者の                      |                                                                           | 選 任<br>解 任                                                            |                   | を届け出ます。         |  |
| 氏 名 又 は 名 称                                                      | さいたま市                                                                     |                                                                       |                   |                 |  |
| 法人にあつては、その代表者の氏名                                                 | 市長 清水 勇人                                                                  |                                                                       |                   |                 |  |
| 住 所                                                              | 郵便番号 ( 330-9588 )<br>埼玉県 さいたま市浦和区常盤 6 丁目 4 番 4 号<br>電話番号 ( 048-829-1111 ) |                                                                       |                   |                 |  |
| 許可証の年月日及び番号、法第 3 条の 2 第 1 項の届出をした年月日又は法第 4 条第 1 項の届出をした年月日 (注 2) | 昭和 63 年 10 月 31 日 使第 4072 号                                               |                                                                       |                   |                 |  |
| 工場又は事業所<br>廃棄事業所等<br>(注 3)                                       | 名 称                                                                       | さいたま市立病院                                                              |                   |                 |  |
|                                                                  | 所 在 地                                                                     | 郵便番号 ( 336-8522 )<br>埼玉県 さいたま市緑区大字三室 2460 番地<br>電話番号 ( 048-873-4111 ) |                   |                 |  |
|                                                                  | 連絡員の氏名 (注 4)                                                              |                                                                       |                   |                 |  |
| 使 用<br>販 売 業<br>貸 貸 業                                            | 運び入れ<br>設 置<br>開 始                                                        | 年 月 日<br>(注 5)                                                        |                   |                 |  |
| 被 選 任 者 の 氏 名                                                    | 年 齢                                                                       | 選 任 年 月 日                                                             | 職 務 上 の 地 位       | 免状の種類及び番号 (注 6) |  |
|                                                                  |                                                                           | 令和 3 年 4 月 1 日                                                        | 診療放射線技師           | 第 1 種放射線取扱主任者免状 |  |
| 被 解 任 者 の 氏 名                                                    | 解 任 年 月 日                                                                 | 選 任 年 月 日                                                             | 解 任 理 由           |                 |  |
|                                                                  | 令和 3 年 3 月 31 日                                                           | 平成 28 年 4 月 1 日                                                       | 異 動 ( 転 勤 ) の た め |                 |  |

図 4.14-3(5) 供用後における環境の保全のための措置の実施状況写真・資料等

資料 7：自衛消防組織編成（本部隊）の状況

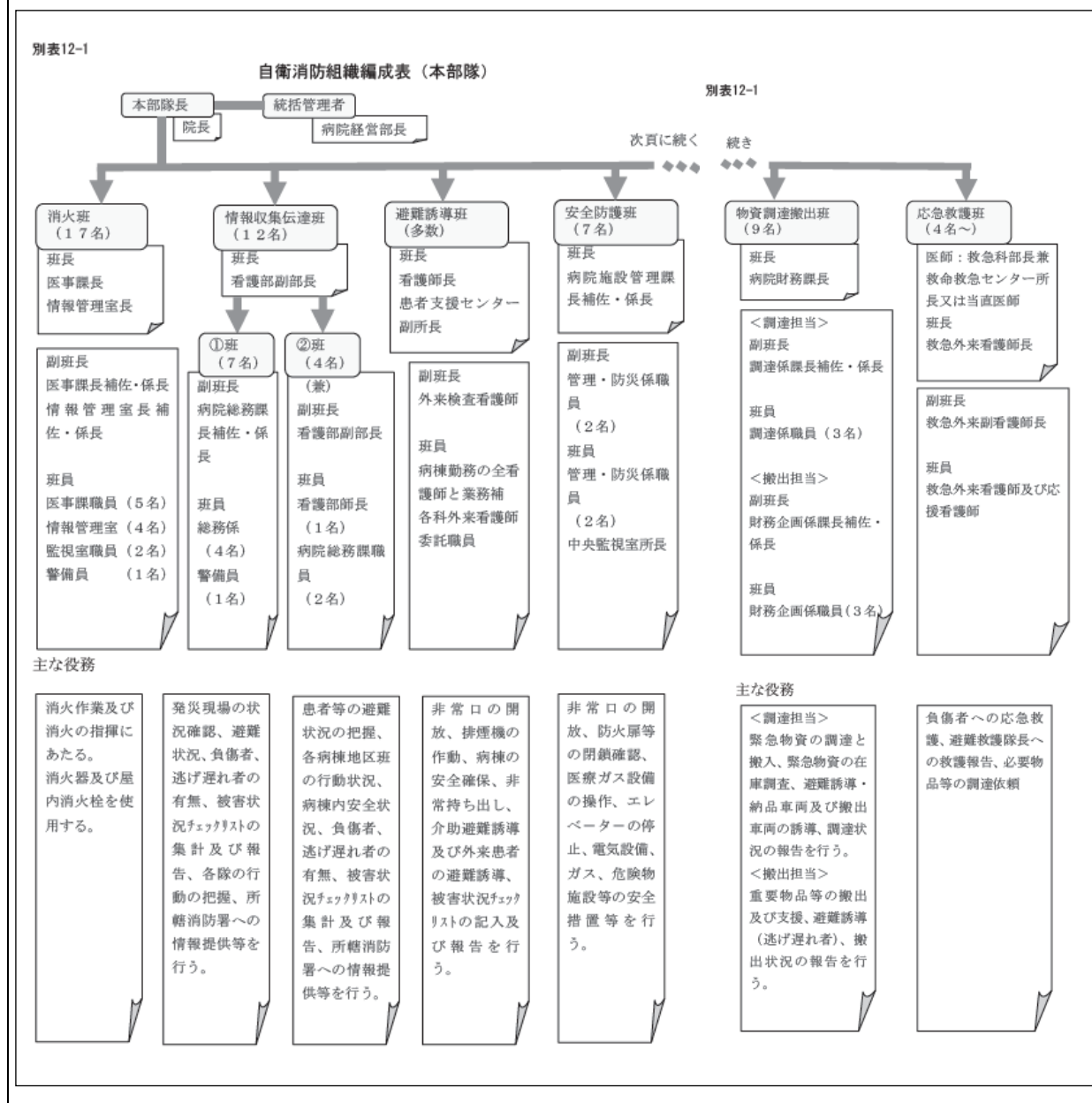


図 4.14-3(6) 供用後における環境の保全のための措置の実施状況写真・資料等

資料 8：自衛消防組織編成（地区隊）の状況

| 別表12-2 自衛消防組織編成表（地区隊）                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |    |    |             |       |             |  |          |  |                 |  |          |  |         |  |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|----|-------------|-------|-------------|--|----------|--|-----------------|--|----------|--|---------|--|
| 中央放射線科班                                                                                                                                                                         | 薬剤科班                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |    |    |             |       |             |  |          |  |                 |  |          |  |         |  |
| 中央検査科班                                                                                                                                                                          | リハビリテーション科班                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |    |    |             |       |             |  |          |  |                 |  |          |  |         |  |
| 栄養科班                                                                                                                                                                            | 病棟班                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |    |    |             |       |             |  |          |  |                 |  |          |  |         |  |
| 臨床工学科班                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |    |    |             |       |             |  |          |  |                 |  |          |  |         |  |
| それぞれの地区班ごとに「消火班」「情報収集伝達班」「避難誘導班」「安全防護班」「物資班」を置く。                                                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |    |    |             |       |             |  |          |  |                 |  |          |  |         |  |
| 消火班                                                                                                                                                                             | <p>主な役務</p> <p>消火作業及び消火の指揮にあたる。</p> <p>消火器及び屋内消火栓を使用する。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |    |    |             |       |             |  |          |  |                 |  |          |  |         |  |
| 情報収集伝達班                                                                                                                                                                         | <p>発災現場の状況確認、避難状況、負傷者、逃げ遅れ者の有無、被害状況チェックリストの集計及び報告、各隊の行動の把握、所轄消防署への情報提供等を行う。</p> <p>（病棟班）</p> <p>患者等の避難状況の把握、各病棟地区班の行動状況、病棟内安全状況、負傷者、逃げ遅れ者の有無、被害状況チェックリストの集計及び報告、所轄消防署への情報提供等を行う。</p>                                                                                                                                                                        |    |    |             |       |             |  |          |  |                 |  |          |  |         |  |
| 避難誘導班                                                                                                                                                                           | 非常口の開放、排煙機の作動、病棟の安全確保、非常持ち出し、介助避難誘導及び外来患者の避難誘導、被害状況チェックリストの記入及び報告を行う。                                                                                                                                                                                                                                                                                       |    |    |             |       |             |  |          |  |                 |  |          |  |         |  |
| 安全防護班                                                                                                                                                                           | 非常口の開放、防火扉等の閉鎖確認、医療ガス設備の操作、エレベーターの停止、電気設備、ガス、危険物施設等の安全措置等を行う。                                                                                                                                                                                                                                                                                               |    |    |             |       |             |  |          |  |                 |  |          |  |         |  |
| 物資班                                                                                                                                                                             | 緊急物資の調達及び重要物品等の搬出確保を行う。また状況に応じて避難誘導を行う。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |    |    |             |       |             |  |          |  |                 |  |          |  |         |  |
| 地区班の体制                                                                                                                                                                          | <table border="1"> <thead> <tr> <th>班長</th> <th>班員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央放射線科班…技師長</td> <td>組織内職員</td> </tr> <tr> <td>中央検査科班 …技師長</td> <td></td> </tr> <tr> <td>薬剤科班 …科長</td> <td></td> </tr> <tr> <td>リハビリテーション科班…技師長</td> <td></td> </tr> <tr> <td>栄養科班 …科長</td> <td></td> </tr> <tr> <td>病棟班 …師長</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | 班長 | 班員 | 中央放射線科班…技師長 | 組織内職員 | 中央検査科班 …技師長 |  | 薬剤科班 …科長 |  | リハビリテーション科班…技師長 |  | 栄養科班 …科長 |  | 病棟班 …師長 |  |
| 班長                                                                                                                                                                              | 班員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |    |    |             |       |             |  |          |  |                 |  |          |  |         |  |
| 中央放射線科班…技師長                                                                                                                                                                     | 組織内職員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |    |    |             |       |             |  |          |  |                 |  |          |  |         |  |
| 中央検査科班 …技師長                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |    |    |             |       |             |  |          |  |                 |  |          |  |         |  |
| 薬剤科班 …科長                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |    |    |             |       |             |  |          |  |                 |  |          |  |         |  |
| リハビリテーション科班…技師長                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |    |    |             |       |             |  |          |  |                 |  |          |  |         |  |
| 栄養科班 …科長                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |    |    |             |       |             |  |          |  |                 |  |          |  |         |  |
| 病棟班 …師長                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |    |    |             |       |             |  |          |  |                 |  |          |  |         |  |
| <p>&lt;備考&gt;</p> <p>1 消火班は主として初期消火に努め、所轄消防署が到着すれば、これに交代し新たな任務に移る。</p> <p>2 いかなる状況であっても、人命保護を第一とする。</p> <p>3 班長はこの編成にかかわらず、班員を随時適所に配置するものとする。</p> <p>4 患者の避難誘導場所は平面駐車場等とする。</p> |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |    |    |             |       |             |  |          |  |                 |  |          |  |         |  |

図 4. 14-3(7) 供用後における環境の保全のための措置の実施状況写真・資料等

写真 2：防火・防災教育の状況



写真 3：防火・防災訓練の状況



図 4. 14-3 (8) 供用後における環境の保全のための措置の実施状況写真・資料等

#### 6) 予測・評価結果と事後調査結果の比較及びその考察

本事業では、「消防法」、「高圧ガス保安法」、「PRTR 法」等に基づく危険物を取扱っているが、危険物の取扱いにあたっては、危険物を取扱う施設・設備ごとに危険物取扱者を設置し、関係法令を遵守して適正な安全管理を徹底していることから、予測結果と同様に危険物の火災及び爆発並びに漏洩及び拡散に対する安全性が十分確保できていると考える。

また、平常時の予防活動及び災害時の応急対策活動についての必要事項を定めた「防火管理及び防災管理に係る消防計画」を作成し、防火・防災に関する総合的な安全管理の体制を整備するとともに、職員等に対しては、災害が発生した場合に迅速かつ的確に所定の行動ができるよう、「防火管理及び防災管理に係る消防計画」に基づき、定期的に防火・防災教育及び防火・防災訓練を行っていることから、予測結果と同様に施設の総合的な安全性が十分確保できていると考える。

また、計画した環境の保全のための措置をすべて実施していることから、施設の稼働に伴う安全への影響は、事業者により実行可能な範囲でできる限り低減が図られたと評価する。